



創薬シンポジウム「革新的な構想の創出と実現に向けて」

日 時:12月2日(水) 14:00~16:30

場 所:第14会場(神戸国際会場 1F メインホール)

オーガナイザー:桜田一洋(ソニーコンピュータサイエンス研究所)

生命科学の進展によって生命の本質への理解が深まるとともに研究領域は次第に細分化されてきた。それは膨大な量の知識が集積する一方で多くの知識を現実の問題解決に使われないまま死蔵するという問題を引き起こしている。創薬においても新薬開発の停滞が指摘されて久しい。しかし、そのなかでも大きな輝きを示す新薬が開発され続けている。本シンポジウムでは日本での独自の研究開発から生まれた革新的な技術や新薬に焦点をあて、生命科学における分析的な研究をグローバル・アジェンダの解決につなげるためにどのように新しい構想を創出し実現していったらいいのかを議論する。

14:00 Introduction

桜田一洋(ソニーコンピュータサイエンス研究所)

14:05 SGLT2 阻害薬カナグリフロジンの創製

荒川 健司(田辺三菱製薬 メディカルアフェアーズ部)

14:33 エーザイにおける抗がん剤の創薬研究

吉松 賢太郎(エーザイ株式会社)

15:01 First-in-class 抗CCR4 ヒト化モノクローナル抗体モガムリズマブの創製

秋永 士朗(協和発酵キリン株式会社)

15:29 ヒト型抗ヒトPD-1 抗体ニボルマブの研究開発

吉田 隆雄(小野薬品工業株式会社 オンコロジー研究部)

15:57 特殊ペプチド創薬イノベーション:創薬のゲームチェンジを目指して

菅 裕明(東京大学大学院理学研究科)

16:25 Conclusion

桜田一洋(ソニーコンピュータサイエンス研究所)